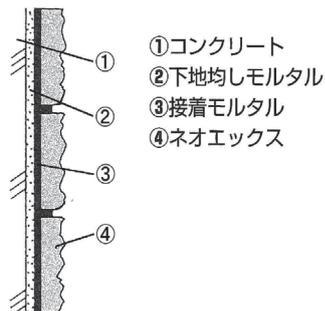
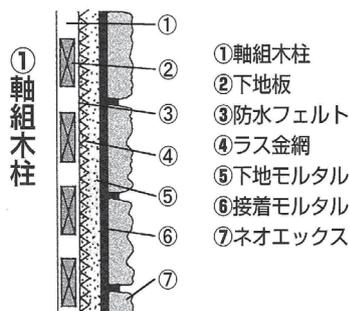


- あらかじめ下地を清掃し、ハイフレックス等接着増強剤を製品指定の希釈率にて塗布して下さい。
- 原則としてセメントモルタルで貼り付けて下さい。標準としてセメント1対砂3（容積比）で配合し、その際、増強添加材としてポリマー類（例：マーポローズ、メトロローズ、ハイフレックス等）を混合してご使用下さい。
- ※ボード下地の場合は、ネオエックスの接着面を充分乾燥させた後、弾性接着剤で貼り付けて下さい。各下地材の許容荷重は厳守下さい。
- ※石膏ボード、ALC下地への貼付は絶対に避けて下さい。
- ※石厚が25mmを超える製品は、㎡重量が重くなりますので、コンクリート下地を推奨いたします。

■コンクリート下地

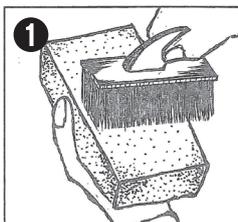


■木下地/住宅外装

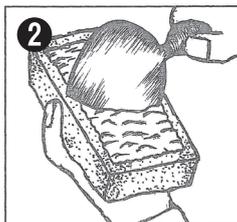


※石厚25mmを超えるものは重量の問題で通常RC面やPC板以外には貼付不可です。

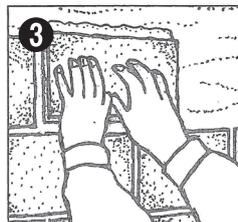
■接着



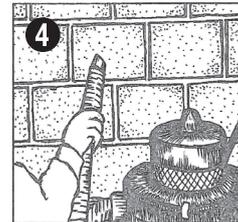
接着不良の原因となるので、ネオエックスの接着面を掃除機などでよく清掃した後、ドライアウト防止のため必ず適度に水で濡らして下さい。



接着面にモルタルを充分塗り付けて下さい。塗むらなく、必ず全面に均一に練りつけて下さい。

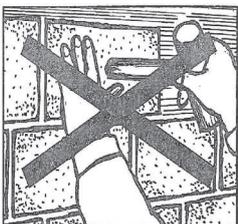


壁面に強くすりこむように貼り付けます。壁面側にもモルタルを塗る改良圧着張りをして頂くと、さらに強固な接着となります。接着剤で貼り付けられる際も、必ずもみ込むように貼付下さい。



貼り付け後、ネオエックスを充分乾燥させ、その後に表面の砂を真空掃除機やブラシ等で掃除を行って下さい。特に、内装材として施工された場合は落ちなくなるまで丁寧に掃除を行って下さい。
※濡れたままで清掃を行うと乾燥した後、砂が落ちてきます。

■剥離の原因



※『壁面側のみ』にモルタルを塗った『圧着貼り』は脱落の原因となりますので絶対に行わないで下さい。また、使用されるセメントモルタル・接着剤の規定している所定の養生期間を厳守ください。

■外壁・撥水処理

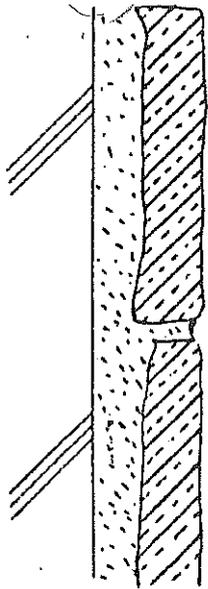
- 防火石は吸水性の高い石材の為、防水に関しては、必ず石貼り以前の段階で処理して下さい。
- 外部使用の場合は撥水処理を施して頂くことと撥水効果だけでなく汚れ防止にもなりますので推奨します。

■諸注意

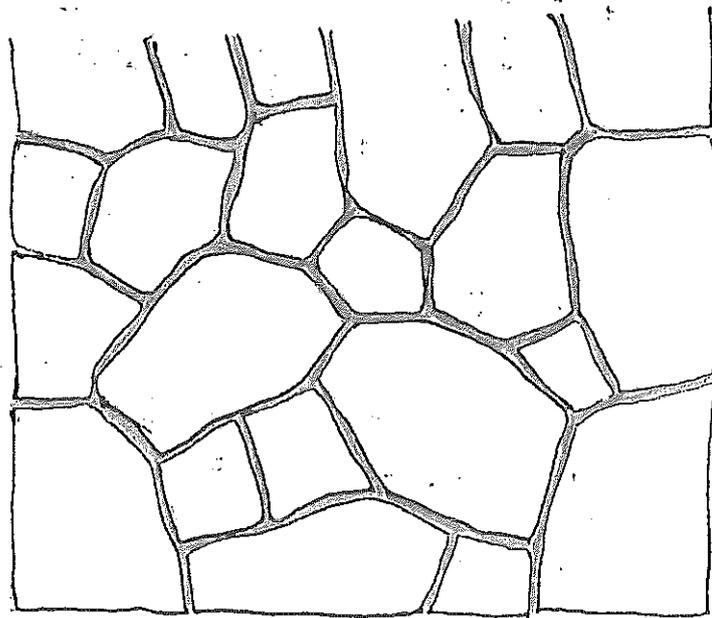
- 色むらの出やすい石の為、開梱後に色が均等に散るように割り付け下さい。
- 下地に関しては現場打ちコンクリートを標準として考えています。それ以外の下地に施工される際は、各メーカーの施工要領に従い、防火石の重量に充分耐えられる堅固な下地を施工頂いた上でご施工ください。
- 施工完了後には、必ず掃除機で石を清掃ください。多孔質な石の為、石目に入り込んでいる石粉を清掃頂かないと石本来の色つやが出ず、汚らしくなります。

- 1 壁コンクリート面を清掃して、散水してから施工して下さい。
- 2 施工モルタルには、剥離を防止する為、市販の接着増強剤を混合して、施工する方法をお薦めします。
- 3 水は油、酸、塩類、有機物質を含まない清浄なものをご使用下さい。

石厚 10~20内外



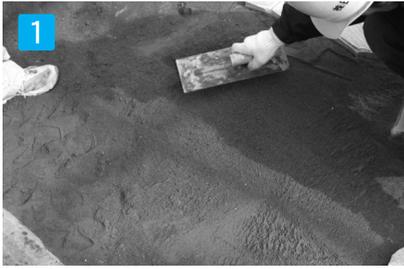
30~40



目地は8~13程度とします。

混合モルタルは、ダンゴ貼りで20Kg以上の圧力で練り圧着をして下さい。

クイックストーン



1
下地の上に20~30mmの厚さで空練モルタルを敷き、表面を均して下さい。
空練モルタルの混合比・・・砂(3):セメント(1)



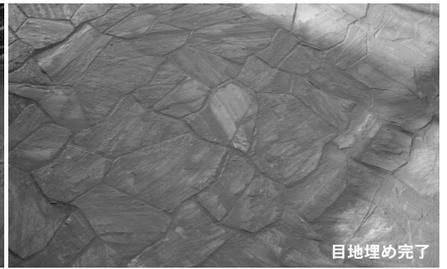
2
クイックストーン本体と空練モルタルとの接着を良くするために、クイックストーン裏面が密着する部分全体にセメントペーストを撒いて下さい。
セメントペーストの混合比・・・セメント(1):水(7)



3
クイックストーンを順に敷き詰めます。



4
クイックストーンの敷き詰めが完了後、表面を清掃し散水してモルタルで目地施工して下さい。
* 目地は強度を保持するためにも、必ず無収縮目地セメントを使用し施工して下さい。
参考品: 菊水化学工業(KSメジ)・太平洋マテリアル(タイロン)
* 散水はノズルのシャワーを使用し、目地施工する部分全体を濡れた状態にして下さい。
ただし、水を撒き過ぎないように注意して下さい。
* 散水することによりクイックストーン表面の石材が吸水し、目地用モルタルが附着し難くなるためモルタルが均しやすく、またスポンジで拭き取り易くなります。
* 目地モルタルは、「イナメジ」G2N(灰)・G3N(濃灰)・G4N(黒)などをお薦めします。
目地モルタルの混合比・・・目地材(4~5):水(1)



5
クイックストーン表面の目地モルタルが乾かないうちにスポンジで綺麗に拭き取って下さい。
* クイックストーン表面に残った目地用モルタルが硬化してしまうと除去できなくなるため注意して下さい。
* 綺麗に拭き取るためスポンジは、頻繁に水洗いして下さい。
* 冬場は作業可能な時間が短くなるため、目地施工の作業開始を午前中にするをお薦めします。



6
拭き取り完了。
* 目地材が硬化していなくても路板を使用すれば、人の歩行が可能です。
* 目地材が硬化すれば、直接に人の立ち入りが可能です。
* 車を乗り入れするには、目地施工完了後最低24時間必要です。

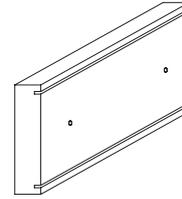
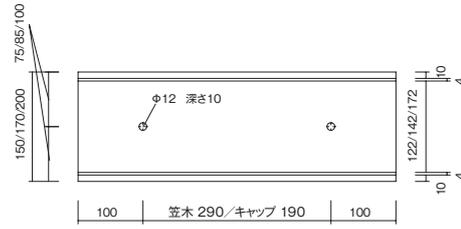
アーバングラニット／クイックストーン

寸法図

ストーン

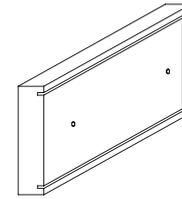
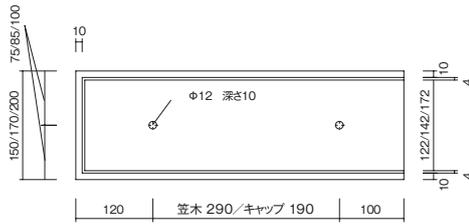
【アーバングラニット笠木・アーバングラニットキャップ】

150/170/200基本



※裏面参考図

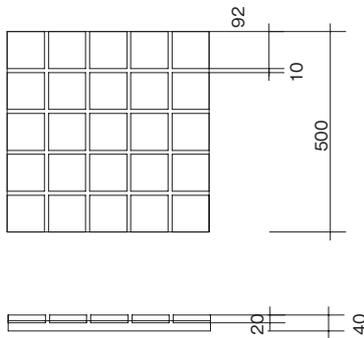
150/170/200コーナー



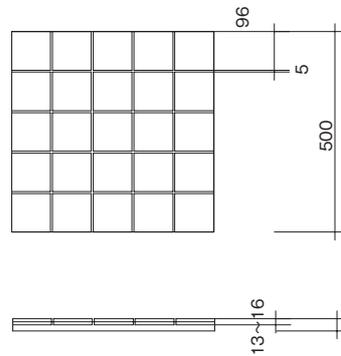
※裏面参考図

【クイックストーン】

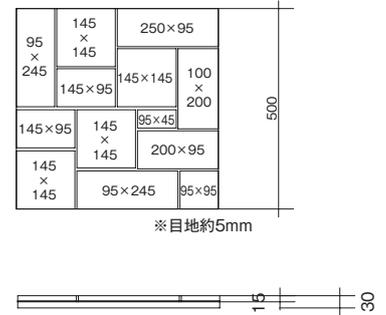
ピンコロ仕様



方形貼り仕様



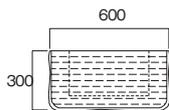
方形乱貼り仕様



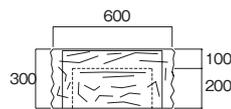
【沓脱石】

6-3-3

平面図

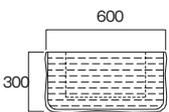


側面図



6-3-2

平面図



側面図

